



笑顔いっぱい かがやく入谷っ子

2学期 終業式を迎えました

本日、2学期終業式を無事に迎えることができました。2学期は一番長い学期であり、多くの行事がありました。昨年度と大きく異なったのは、6年生が宿泊を伴う修学旅行を実施することができたこと、運動会も全校が一同に集って実施することができたことです。少しずつ教育活動を元の形に近づけることができるようになってきたのも束の間、新型コロナウイルス感染症の罹患者がまた全国的にも増えてくるという状況になり、なかなか収束までいたらないことが残念でなりません。

さて、終業式では、私から次の3つの話をいたしました。

.....

① みんなへの感謝

2学期のスタートに、一人一人に与えられている自由に使える、口・耳・目・手足・心を周りの人たちの幸せのために使っていくことを話したことに触れ、今学期も優しさや温かさあふれる姿がたくさんあったことを振り返りました。ただ学校生活を送る上で、いいことばかりではないことにも触れました。それは、人間は感情に左右されてしまう弱さがあるからです。しかし、それと同時に感情を超える意思の力で行動を選べる自由があることを話しました。具体的な話として、気に入らない人の悪口を言う自由もあれば、言わない自由もあること、落ちているゴミを拾う自由もあれば、拾わない自由もあることについて話しました。どち

らを選ぶことがいいことなのか一番自分がよく分かっていること、そして、必ずよいものを選んでいきたいという思いが一人一人の心の中にはあること、だからこそ一瞬一瞬のすてきな姿を見つけ合っ、誰もが抱える弱さを力に変えていくことが大切であることを話し、みんなのすてきな姿が入谷小学校全体の力になったことに対して感謝を伝えました。

② 一年の計は元旦にあり

一年の計画は年の始めの元旦に立てるといいということ、何事もまず初めに計画を立てることが大切であるということをお伝えしました。新しい年の始まりの元旦に新たな目標や計画を立てていきたいと思いますと話しました。

③ 命を大切に

年末年始は交通量が増えるので、交通事故に合わないよう安全に十分気を付けること、体調管理もしっかり行い、健康にも気を付けることを伝えました。

.....

最後になりましたが、今年も、保護者の皆様を始めPTA本部や運営委員の方々、読み聞かせボランティアの方々、まもり隊の方々、警察の方々、民生委員・児童委員の方々、学校運営協議会の委員の方々、地域で子供たちを見守ってくださるの方々など多くの方々の温かな眼差しの中で、子供たちの成長が促されましたこと感謝申し上げます。今後ともお力をいただきますようお願い申し上げます。

来年も皆様にとって、すばらしい年になりますことを心よりお祈り申し上げます。